

店舗が所在する市町へご提出ください

※複数市町に店舗を有する場合は、店舗が所在するそれぞれの市町へ提出が

記載例
(法人)

営業時間短縮要請協力金支給申請書 提出書類チェックシート

法人名 又は
個人事業主名

株式会社 長崎県庁

ご提出の前にこのシートにより、ご自身で提出書類がすべて揃っているかチェックをしてください。
チェック後、このシートは申請書類とあわせてご提出ください。

営業時間短縮要請協力金支給申請書（様式1）

申請する店舗の情報（様式2）

誓約書（様式3）

飲食店・喫茶店営業許可証（写し）

※ 営業時間短縮要請期間内に更新を行っている場合や、変更があった場合は新旧許可証の写しを提出してください。

※ 対象店舗が複数ある場合は対象店舗全ての許可証の写しを提出してください。

店舗名（屋号等）がわかる外観の写真

店内（飲食スペース）の写真

休業・営業時間短縮の状況がわかる書類

次の①②のいずれかを提出してください。

① 休業または営業時間短縮のお知らせの貼紙を店舗に提示している写真

(注)店舗の入口に休業していることを来店客に周知する貼紙等を提示し、写真（※貼紙等そのものだけでなく、店舗入口と貼紙等が画像に入っているもの）を撮ってください。

② 休業又は営業時間短縮のお知らせを、店舗のホームページや SNS など、広く一般の利用客向けに発信している画面の画像をプリントアウトしたもの

振込先口座の通帳（写し）

通常の表紙ではなく、表紙をめくった次のページの写し（金融機関コード・店番・口座番号・カタカナ標記の口座名義が刻印されているページ）を添付してください。

※ 旧十八銀行、旧親和銀行の通帳は、十八親和銀行の通帳へ切り替えてのご提出にご協力ください。

※ 振込先の口座は、申請者本人の名義に限ります。（法人の場合は、当該法人名義）

※ ネットバンキングで通帳がない場合は振込先口座を確認できる各銀行のホームページ画面

本人確認書類（写し） ※個人事業主の場合

住所、氏名、生年月日が確認できる公的証明書類の写し

(例) 運転免許証、健康保険証、在留カード など

※ 運転免許証：住所等の変更により裏書きがある場合には裏面の写しも提出してください。

※ 健康保険証：住所が記載された裏面の写しも提出ください。

(様式1)

諫早市営業時間短縮要請協力金支給申請書

記載例
(法人)

(申請日) 令和3年2月〇〇日

諫早市長 様

次の
ます。

協力金を申請する店舗のうち、
諫早市に所在する店舗数を
ご記入ください。

の支給を受けたいので、関係書類を添えて申請し

申請する店舗数×76万円

1 申請者の情報

申請する店舗数	3	申請金額 (※1)	228 万円
所在地・住所 (※2)	〒 850-8570 長崎市尾上町3-1		
法人名 又は 個人事業主名	株式会社 長崎県庁	代表者役職 及び代表者氏名 (法人のみ)	代表取締役 長崎太郎
法人番号 (法人のみ・13桁)	1	2	3
フリガナ 担当者名	ナガサキハナコ 長崎花子	担当者 電話番号	090-〇〇〇〇-〇〇〇〇

法人登記上の住所を
ご記入ください。

※1 申請金額は「76万円×(店舗数)」の計算額を記入してください。

※2 法人にあつては法人登記がある所在地を
記入してください。

法人名義の口座をご記入ください。

2 振込先口座

金融機関名	〇〇銀行	本・支店名	〇〇支店
預金種類	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	金融機関 コード	1 2 3 4
口座番号	1	2	3 4 5 6 7
フリガナ 口座名義人	カ)ナガサキケンチョウ 株式会社 長崎県庁		

※ 旧十八銀行、旧親和銀行の通帳は、**十八親和銀行の通帳へ切り替えて**の記入にご協力ください。

※ 振込先口座名義は、申請者本人の名義に限ります。(法人の場合、当該法人名)

(注) 店舗が所在する市町へご提出ください

※複数市町に店舗を有する場合は、店舗が所在するそれぞれの市町へ提出が必要です。

※3店舗以上申請される場合は、本紙をコピー

(様式2)

記載例
(法人)

申請する店舗の情報

(諫早市に所在する店舗全てについてご記入ください)

法人名又は 個人事業主名	株式会社 長崎県庁	営業許可証のとおり、 ご記入ください。
-----------------	------------------	------------------------

フリガナ	チャンポンイサハヤテン	許可番号 長崎県指令 2県央振 保衛第〇〇〇号
店舗名	ちゃんぽん諫早店	
所在地	〒 854-XXXX 諫早市〇〇町1-1	店舗の種類 (許可証に記載の「種別」又は「業種細分名」) 一般食堂

営業時間	通常時	11:00~21:00	⇒	要請期間中	11:00~20:00	全期間休業した場合は✓
<p>※ 令和3年1月20日(水)~同年2月7日(日)までの間、全ての期間において営業時間の短縮(休業含む)に取り組んでいただいた場合のみ支給対象となります。</p> <p>※ 通常の営業時間とは異なり予約等により20時以降に営業している場合は、直近の予約営業日等を下記備考欄にご記入ください。(ただし、R2.12.1~R3.1.19に予約営業実績のある事業者が支給対象となります。)</p>						
備考						

<営業時間欄の例>

(例)全期間休業した場合

営業時間	通常時	11:00~21:00	⇒	要請期間中	: ~ :	全期間休業した場合は✓	✓
------	-----	--------------------	---	-------	-------	-------------	---

(例)要請期間中、店内飲食を20時までとし、20時以降はテイクアウトで営業した場合

営業時間	通常時	11:00~22:00	⇒	要請期間中	店内飲食 11:00 20:00 テイクアウト ~ : 11:00 22:00	全期間休業した場合は✓
------	-----	--------------------	---	-------	--	-------------

(例)通常営業時間は18時までであるが、予約がある場合は20時過ぎても営業している場合

営業時間	通常時	10:00~18:00 (予約営業は21時まで)	⇒	要請期間中	10:00~18:00 (予約営業は20時まで)	全期間休業した場合は✓
------	-----	------------------------------------	---	-------	------------------------------------	-------------

備考	直近の予約営業実績:令和3年1月8、9日に21時まで営業					
----	-------------------------------------	--	--	--	--	--

※その他、営業時間欄に書き表すことができない場合等は、「備考欄」に詳細をご記入ください。

【備考欄記入例】土日は時間短縮(11:00~20:00)で営業し、平日は休業しました。

(様式3)

記載例
(法人)

誓 約 書

諫早市営業時間短縮要請協力金の支給を申請するにあたり、以下のとおり誓約します。

1. 感染拡大の防止に向けて、「新しい生活様式ガイドライン」を遵守しています。
2. 申請要件（令和3年1月20日（水）から同年2月7日（日）の全ての期間において、営業時間短縮又は休業したなど）を全て満たしています。
3. 申請書類に記載された内容に虚偽が判明した場合は、協力金の返還に応じるとともに、加算金の支払いに応じます。
4. 諫早市から検査・報告・是正のための措置の求めがあった場合は、これに応じます。
5. 申請に不正があった場合には、協力金の支給を受けた事業者名、店舗名などの情報が公表されることに同意します。
6. 申請する店舗の営業に必要な許可等をすべて有しています。
7. 次のいずれにも該当しておりません。
 - (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成30年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）
 - (2) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）
 - (3) 暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する者その他諫早市長が認めるもの

諫早市長 様

申請日を記入して
ください

令和3年2月〇〇日

所在地、法人名、代表者職氏名
を記入し、法人登記印を押印し
てください。

【申請者】

所在地 **長崎市尾上町3-1**

氏名 **株式会社 長崎県庁**

代表取締役 長崎太郎



※法人にあつては名称及び代表者の氏名（記名・押印可）

なお、記名・押印の場合は法人登記印を押印ください

※個人の場合は自署してください